

第二回クオリティ製品分科会

クオリティ株式会社
2009年2月



お客様運用事例

第二回クオリティ製品分科会では、お客様がQNDをいかにして活用されているかをご紹介します。

今回は製品分科会の座長を務めていただいております、シーズ・スリー様にご協力をいただき、乃村工藝社様での運用事例を参考とさせていただきました。

乃村工藝社様ではPCの導入から返却までのPCライフサイクルにおいて、QNDを幅広く運用されております。この事例をお客様の運用へのご参考としていただきたいと思います。

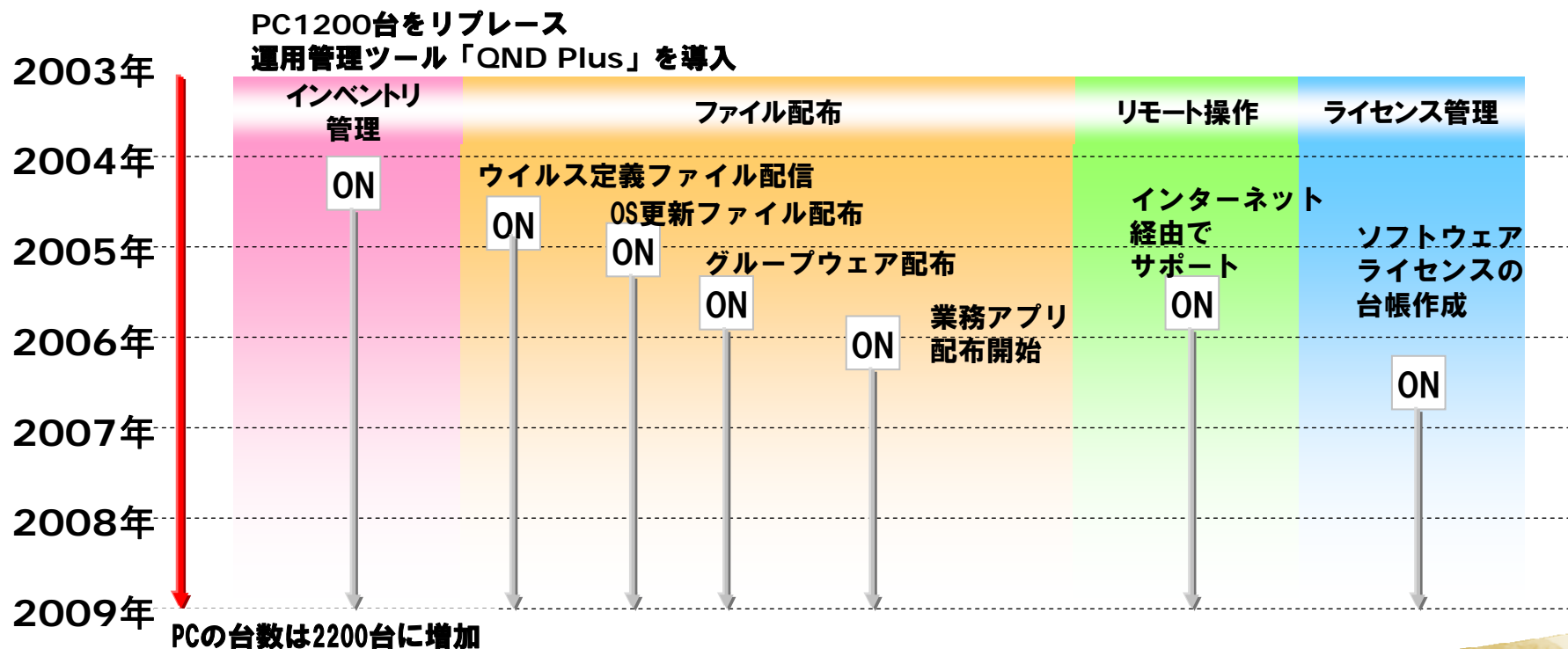


QND導入経緯

日経コンピュータ記事内容抜粋

内装デザイン大手の乃村工藝社は、そうした一社だ。現在管理する2200台のPCを、インベントリから業務アプリの配布まで一つのツールで実現している。最近で新機能を使い始めたのは2006年。運用管理ツールが集めた情報を基にソフトウェアのライセンス管理をしている。

契機となったのはベンダー主催の勉強会だ。情報システム子会社であるシーズ・スリーの竹下憲隆マネージャは「ツールの導入時期は全ての機能を把握していたわけではなかった」と打ち明ける。勉強会でファイルの配布機能が有効であることを知り、2004年後半にウイルス対策ソフトの定義ファイル配信に使い始めた。



QND運用サイクル

レンタル返却、廃棄PCや、
動作確認が取れないPCに
対しての削除処理を行う

管理除外・廃棄

各種ソフトのバージョン
管理バッチ適用状況管理
各種設定変更インストール
状態告知不正ソフトア
ンインストール

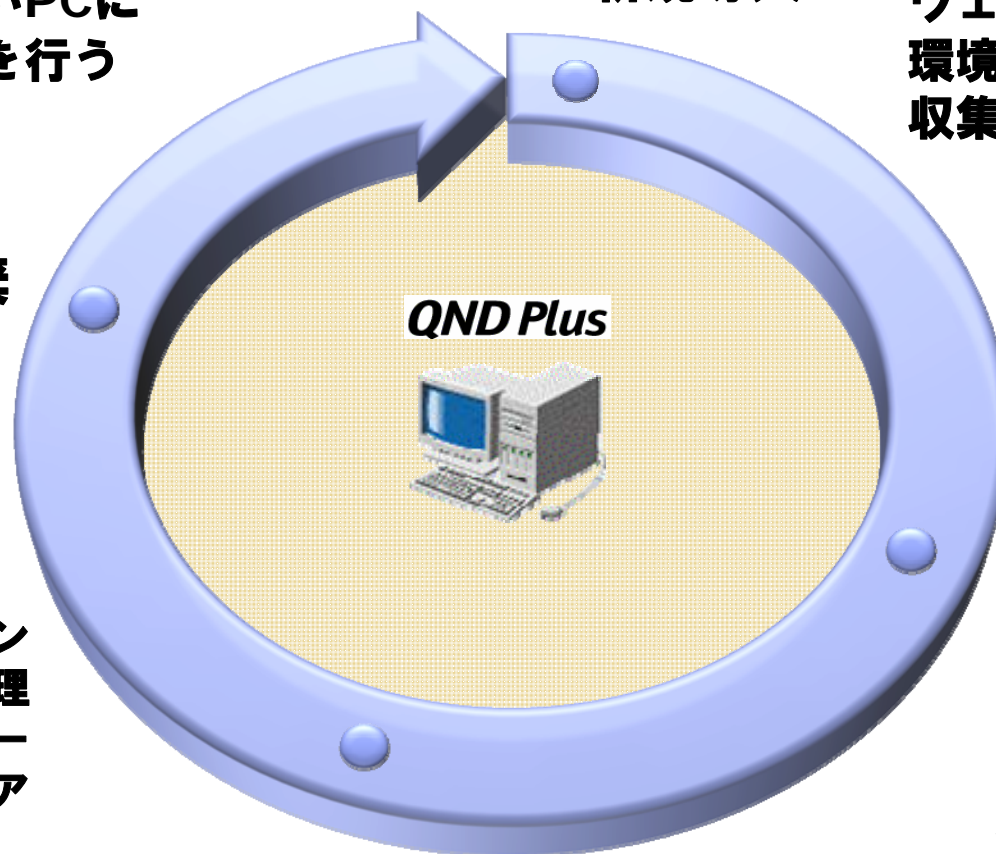
環境維持

新規導入

PC導入時に標準ソフト
ウェアのインストールや
環境設定、インベントリ
収集を行う。

定期運用

定期的にインベントリ
収集を行いPCの状態把
握とユーザへの告知を
行う



新規導入

PCの導入時にQNDを利用し各設定やソフトウェアのインストールを行い、管理対象PC登録、設定などの工数削減を行います。

- 1) QNDクライアント使用ポートの例外設定
- 2) Hostsファイル転送
- 3) Internet Explorer各種設定
- 4) IE7へのバージョンアップ回避
- 5) WSUS設定
- 6) ソフトウェアインストール

- 7) インベントリ収集 (Full)
- 8) インベントリ収集完了告知

1

実行管理

2

実行管理

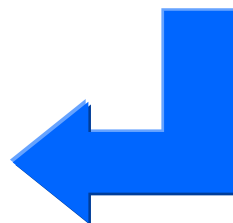
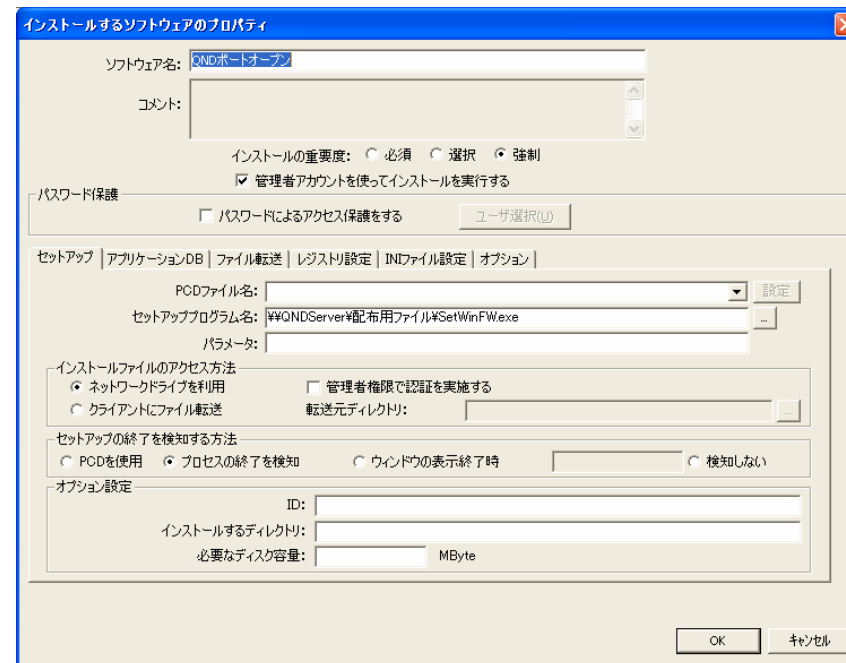
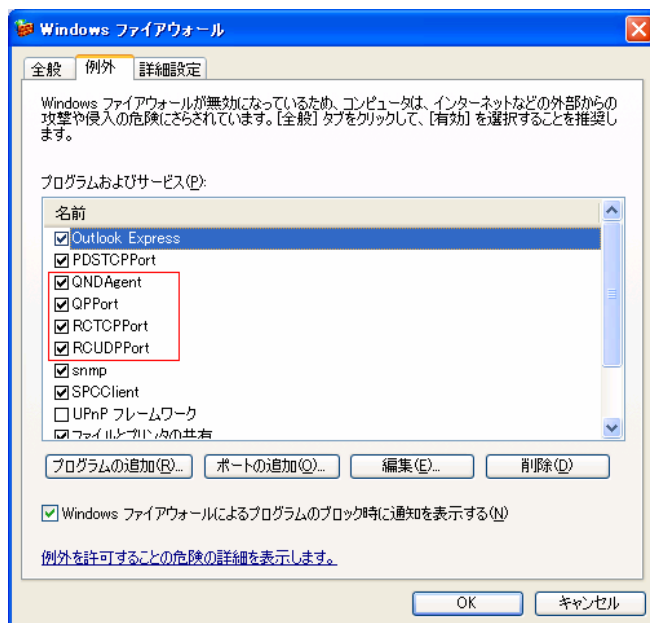
3



新規導入

1) QNDクライアント使用ポート例外設定

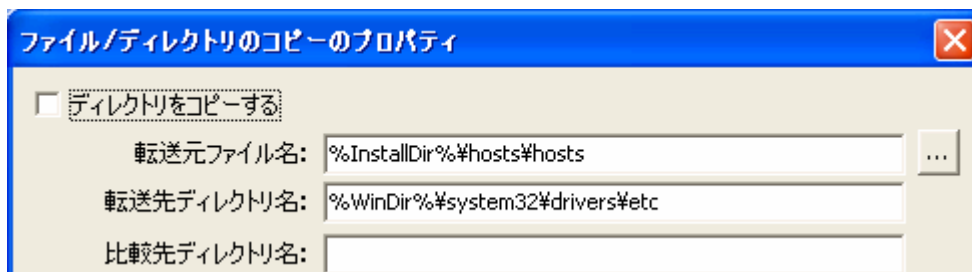
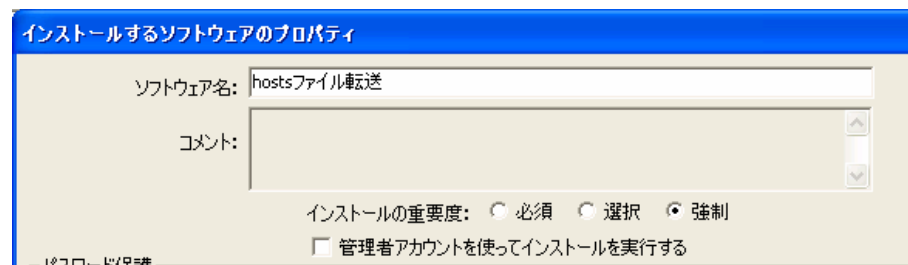
クオリティ提供のSetWinFW.exeを実行することでクライアントPersonalFirewallに例外設定を行い、QNDクライアントで必要なポートでの通信が可能となりQNDサーバ、コンソールからの操作が可能となります。



新規導入

2)hostsファイル転送

配布→転送機能を利用しクライアントにhosts
ファイルの転送を行う。
Windowsディレクトリへの配布なのでSUを利用
して強制に設定します。



HostsファイルとはTCP/IPを利用するコン
ピュータにおけるホスト名のデータベースで、
IPアドレスとホスト名の対応を記述したテキス
トファイルである。



新規導入

3) Internet Explorer設定

・信頼済みサイトの設定：

勤怠システム、eラーニングなどポップアップ表示されるサイトへの対応、
また基幹システムの入れ替えの際に利用

セットアップ | アプリケーションDB | ファイル転送 | レジストリ設定 | INIファイル設定 | オプション

PCDファイル名: [] 設定

セットアッププログラム名: regedit

パラメータ: -S "%FileServer#Data#信頼サイト.reg"

インストールファイルのアクセス方法

ネットワークドライブを利用 管理者権限で認証を実施する

クライアントにファイル転送 転送元ディレクトリ: []

セットアップの終了を検知する方法

PCDを使用 プロセスの終了を検知 ウィンドウの表示終了時 [] 検知しない

・プロキシ設定

クライアントPCのプロキシ サーバー設定を配布機能を利用し変更できます。

セットアップ | アプリケーションDB | ファイル転送 | レジストリ設定 | INIファイル設定 | オプション

レジストリエントリを設定する

設定するレジストリエントリー一覧:

| 種類 | レジストリパス名 | 名前 | セットする値 |
|------|---|---------------|---------------------------|
| 値の設定 | HKEY_CURRENT_USER#Software#Microsoft#Windows#CurrentVersio... | MigrateProxy | 1 |
| 値の設定 | HKEY_CURRENT_USER#Software#Microsoft#Windows#CurrentVersio... | ProxyEnable | 1 |
| 値の設定 | HKEY_CURRENT_USER#Software#Microsoft#Windows#CurrentVersio... | ProxyHttp1.1 | 0 |
| 値の設定 | HKEY_CURRENT_USER#Software#Microsoft#Windows#CurrentVersio... | ProxyServer | http://ProxyServername:80 |
| 値の設定 | HKEY_CURRENT_USER#Software#Microsoft#Windows#CurrentVersio... | ProxyOverride | <local> |



新規導入

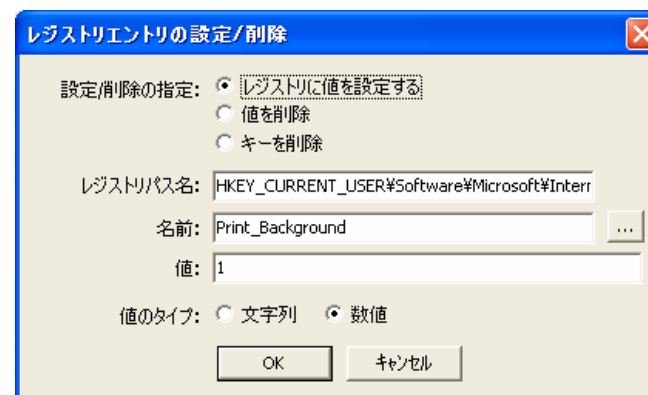
3) Internet Explorer設定

- **デフォルトサイトの設定**
ブラウザ起動時に表示されるページを社内指定のページに配布機能を利用し設定します。



- **インターネットオプションの[詳細設定]-[印刷]-[背景の色イメージを印刷する]**

Webページを印刷する際に、背景を含めて印刷する設定を配布機能利用し設定します。

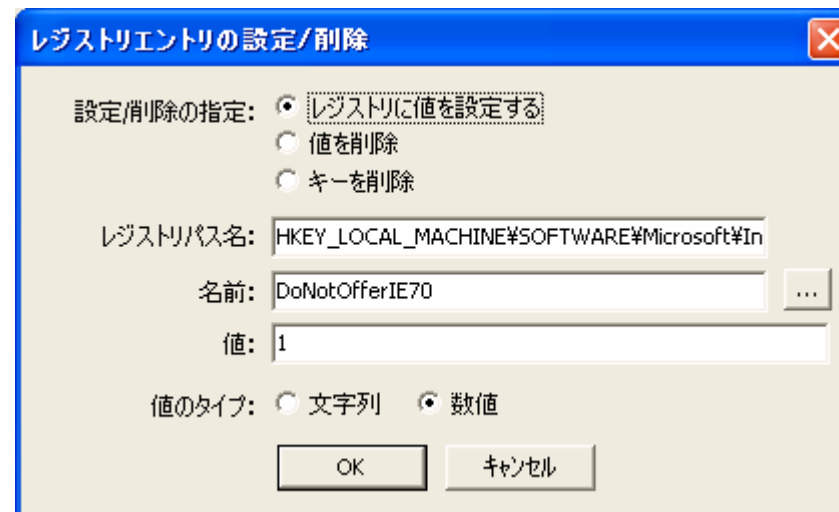


新規導入

4) Internet Explorer7バージョンアップ回避

- ・社内システムの関係上Internet ExplorerがWindows Updateなどで自動的にバージョンアップされることを回避していました。
(現在では社内システムが対応し、回避の必要がなくなっています)

配布機能のレジストリ編集機能を利用しクライアントのレジストリ設定を変更します。



新規導入

5)WSUS

OSに標準で装備されている自動更新を、社内に設置されているWSUSに接続する設定を行い、クライアントをセキュリティのリスクから守ります。

- Automatic Updates Service(wuauerv)を停止します。
- LastWaitTimeout レジストリ キーを削除します。
- DetectionStartTime レジストリ キーを削除します。
- NextDetectionTime レジストリ キーを削除します。
- Automatic Updates Service(wuauerv)を起動します。

タスクのプロパティ

| ソフトウェア名 | PCDファイ... | セットアッププログラム名 | 必要な容量(MB... | 必須/選択/強... |
|------------------------|-----------|-------------------|-------------|------------|
| wuauerv(停止) | | net stop wuauerv | 0 | 強制 |
| LastWaitTimeoutキー削除 | | | 0 | 強制 |
| DetectionStartTimeキー削除 | | | 0 | 強制 |
| NextDetectionTimeキー削除 | | | 0 | 強制 |
| wuauerv再開 | | net start wuauerv | 0 | 強制 |



新規導入

6)ソフトウェアインストール

ADに参加しているクライアントはソフトウェアのインストールを行う権限を持っていません。社内で必要なソフトウェアはSwitchUser機能を利用し管理者権限でインストールを行います。

社内で利用する全てのソフトウェアはQNDでインストールすることが可能となっています。

但し、一部ソフトウェアに関してはシリアル入力などの関係上、QNDだけでインストールが可能とされない場合があります。(AutoCAD・VectorWorks)

MSOffice・Adobe Flash・ウイルスソフト・QuickTime・ログソフト・圧縮解凍ソフト・その他ユーティリティなどWSUS以外のパッチ、アプリケーションのDLL置換などで利用しています。



新規導入

7)初回インベントリ収集

初回インベントリ収集ではPCの状態を把握するためハード・ソフトともFullで収集を行います。タスク時にはあえて画面にアニメーションダイアログを表示させ(メッセージ含む)、実行中であることを認識させます。

ハードウェアインベントリを収集
 DMを使用する

プラグインインベントリを収集

BizPackVirus (Win) [追加Φ]

AdobeInfo (Win/Mac)
BizPackVirus (Win) [削除(D)]

レジストリに取得した情報を記録する

取得した情報をサーバに送信

サーバに送信しない
 サーバに送信し、ファイルに上書き保存
 サーバに送信し、ファイルに追加
 サーバにファイルがない場合のみ、送信

ソフトウェアインベントリを収集

収集するレベルの選択:

高速収集: 収集される内容は限定されますが、高速に処理が終了します
 全情報収集: ディスクのスキャンに伴うため収集時間がかかります
 カスタマイズ: 以下のチェックボックスから収集内容を選択します

OS関連情報の収集

OS情報の収集 IE/MS情報の収集
 アプリケーションの追加と削除情報の収集

場所を指定して収集 [EXEファイルだけを収集]

レジストリに登録されているソフトウェア収集
 WIN.INIファイルに登録されているソフトウェアを収集
 スタートメニューから取得 デスクトップから取得

特定ソフトウェアの収集

MSOfficeの情報を取得 Notesの情報を取得
 MSOffice95/97情報を収集 Notesの実行ファイル情報を収集

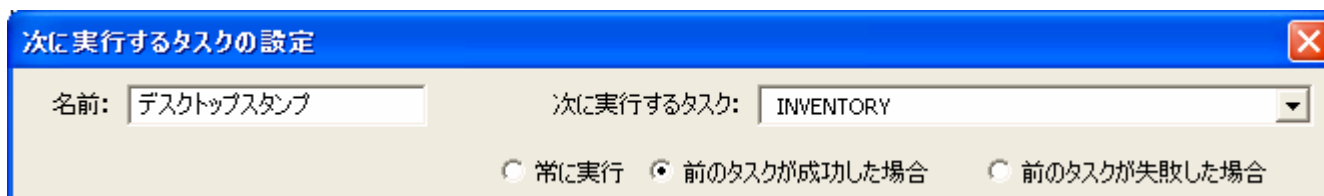
上記の設定にプラスしてWinnyやWinMXなどファイル交換系ソフトのインベントリを「独自に収集」にて設定を行っています。



新規導入

8)インベントリ収集管理用告知

初回インベントリ収集後に実行管理機能を利用し、インベントリ収集完了告知のタスクを呼び出します。

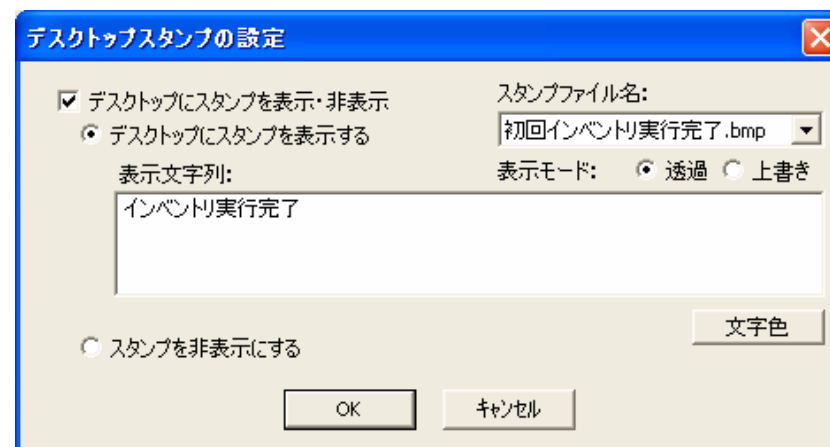


次に実行するタスクの設定

名前: デスクトップスタンプ 次に実行するタスク: INVENTORY

常に実行 前のタスクが成功した場合 前のタスクが失敗した場合

デスクトップスタンプ機能でクライアント画面の右上にスタンプで告知を行います。



デスクトップスタンプの設定

デスクトップにスタンプを表示・非表示

デスクトップにスタンプを表示する

表示文字列:
インベントリ実行完了

スタンプファイル名: 初回インベントリ実行完了.bmp

表示モード: 透過 上書き

スタンプを非表示にする

文字色

OK キャンセル

Quality
Ver.1.0

初回実行を意味します



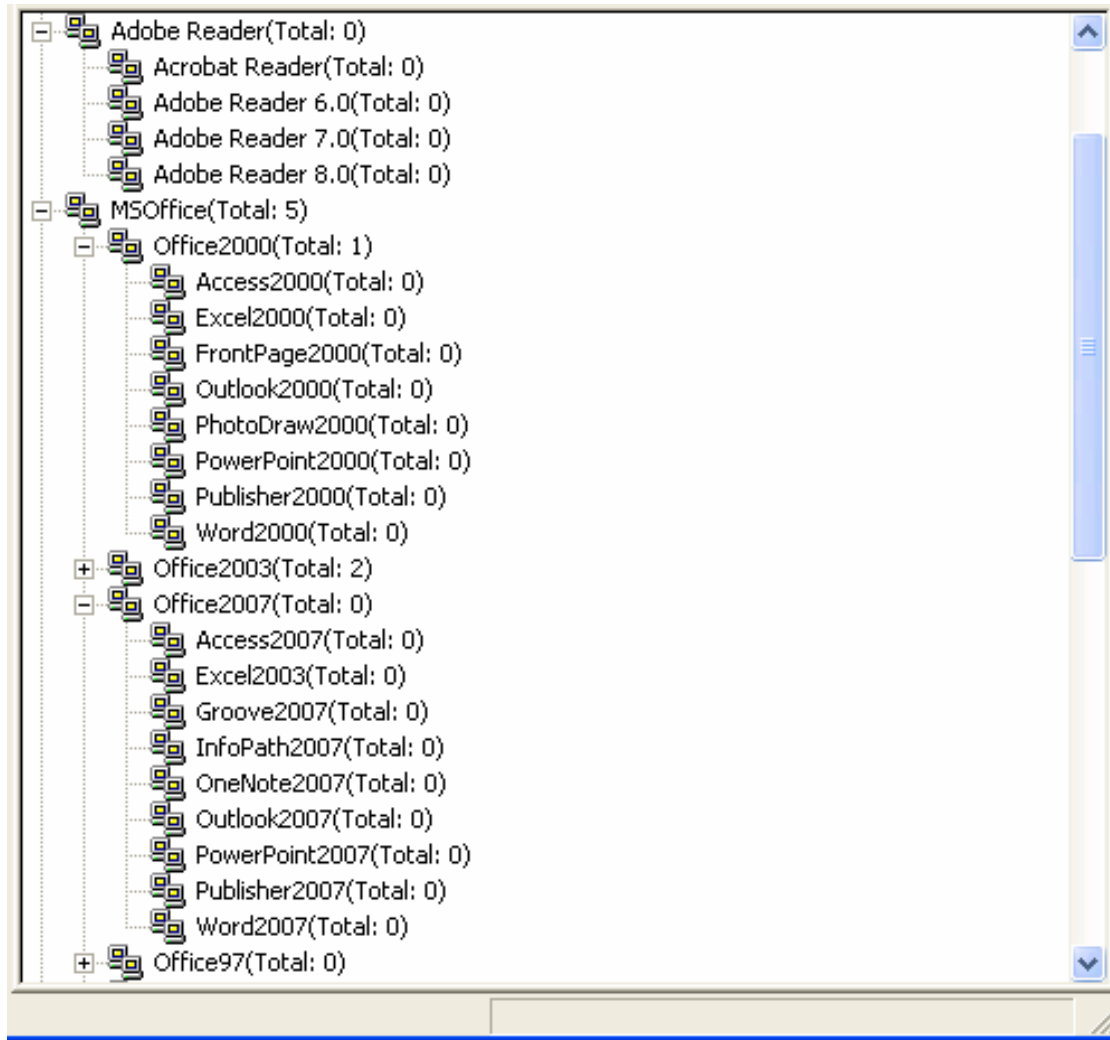
定期運用

【フィルター設定】

- QPオプションモジュールのバージョン : 最新バージョンであるか
- WSUS設定確認 : レジストリ値確認
- AdobeReaderインストール : 8以降のチャット機能抑止のため
(現在はチャットをさせない設定をしているので最新バージョンでの利用が可能)
- GoogleChromeのインストール : PC負荷が高いため利用禁止
- Opera/FireFoxのインストール : 禁止はしていないが利用上を把握
- パッチの適用状況 : WSUSで配信
- ウイルスソフトエンジンの更新状況 :
- ログソフトのインストール状況 :
- ベンダー別のハードウェア(PC) : PCの導入状況を把握
- 全国の拠点別のPC確認 セグメント管理 : サポート範囲に居るか、誰に依頼するか



定期運用



環境維持

- 1) フィルタに連動した強制インストール
- 2) ウイルスソフトとHotFixの適用状況を画面に告知
- 3) グループウェアの社内FAQとリンク
- 4) AdobeReaderのバージョン管理
- 5) Google利用確認及びアンインストール
- 6) WSUS設定復旧
- 7) 社屋移転、部署移動に伴うプリンタドライバ変更



環境維持

1) フィルタに連動した強制インストール

定期運用で設定しているフィルタ設定においてQPオプションが最新でないPCとWSUS設定が有効になっていないPCに対しては、フィルタに対し毎ログオン時のタイミングでスケジュールを設定し、強制的にインストールを行います。

QPオプションとWSUSフィルタの登録数が同一であること

スケジュールの追加・設定

スケジュール名:

タスク名: REFRESHWSUS (WSUSの強制更新)

エージェントが接続するサーバ名: デフォルトサーバ

実行のスケジュール

今すぐ実行

指定した日に一回だけ実行

繰り返し実行

毎日 実行しない日: 月 火 水 木

毎週 金 土 日

毎月

毎ログオン時

毎ログオフ時

定期的な間隔 分ごと

毎スタンバイ解除時

指定したスケジュール後に実行

実行するタイミングの指定:

指定した時刻(24時間制で指定) 時 分

ログオン時

ログオフ時

スタンバイ解除時

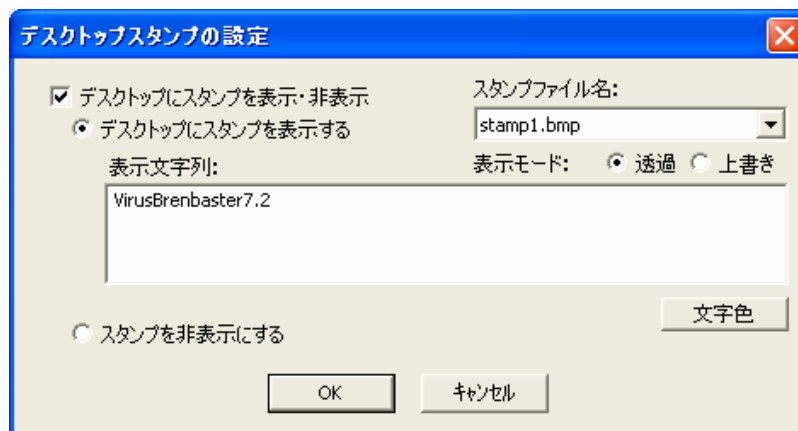
ネットワーク接続時 ログオン中のみ実行する



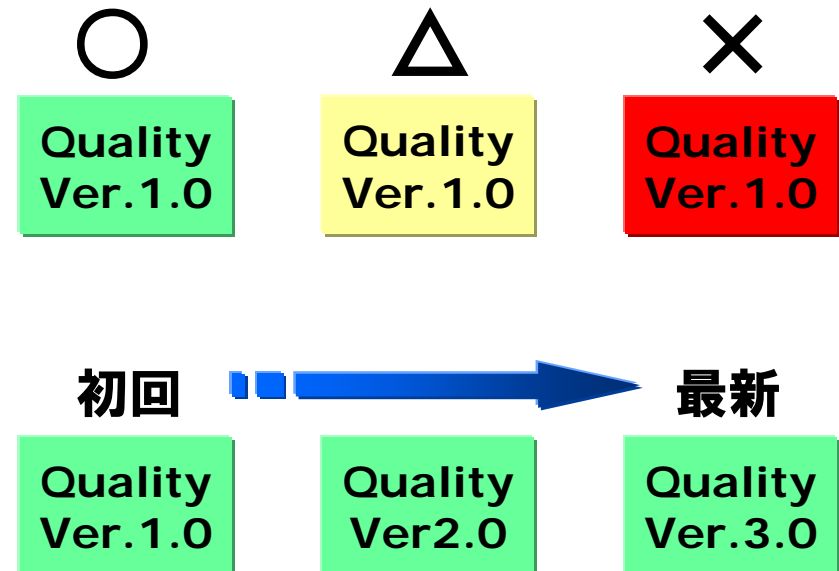
環境維持

2) ウイルソフトとHotFixの適用状況を画面に告知

収集した情報に基づき適用状況をDeskTopStamp機能により画面右上に表示させます。
スタンプの色で適用状況が判断でき、またコメントには適用バージョンを表示することによりPCの状態をユーザが判断できるようにします。



色は適用状況を意味し、バージョンは使用タスクを意味します



環境維持

3) グループウェアとのリンク

グループウェアのシステム利用案内には前述されたスタンプについて説明されています。各種ソフトウェアのインストールが可能な様にボタンが設定(エージェントリンク)されている復旧ボタンをクリックすることで、ボタンにリンクされているエージェントが実行され最新の状態が維持されます。



Adobe Reader Ver.8.0

PDFファイルを読み込むにはこのソフトウェアをインストールしてください。ボタンをクリックするとインストールが実行されるのでダイアログ表示が終了するまでPCをログオフしたり終了しないでください。



環境維持

4)社内FAQでのバージョン統一

社内で利用するAdobeReaderのバージョンを統一し、共通の環境でPDFファイルを参照できるように管理をしています。

社内標準はバージョン8で統一を行っています。

インストール時にはユーザーに状況がわかるようbatファイル作成されDos画面に進行状況が表示されます。

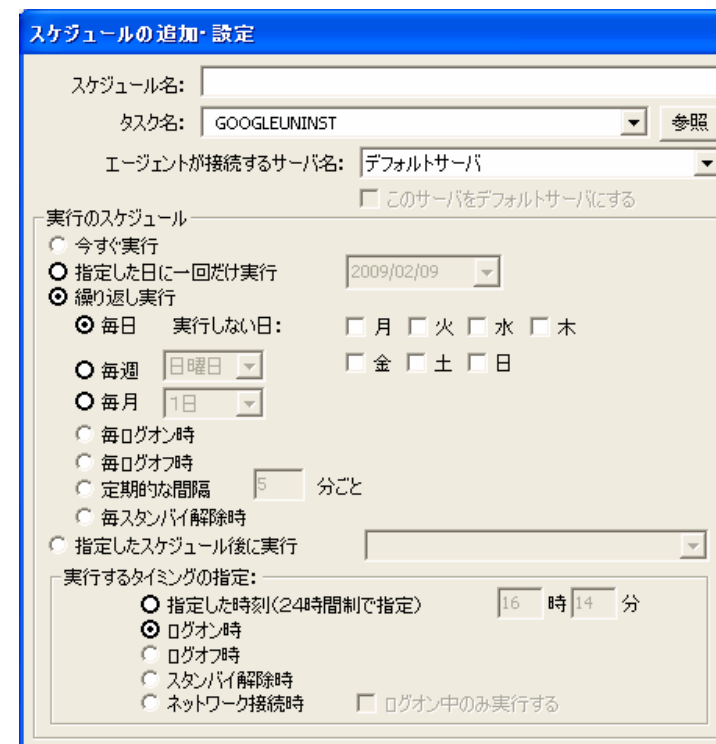
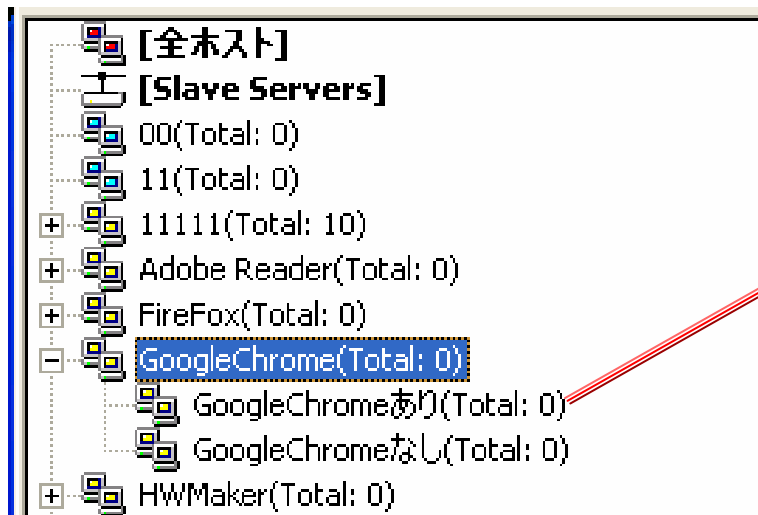
以前ではチャット機能があるバージョン8以降のインストールは認められていなかったがチャット機能を利用できなくする方法が判明したため、現在では最新バージョンが利用できるようになっている。



環境維持

5) GoogleChrome利用確認及びアンインストール

社内でポリシーとしてGoogleChromeの利用が禁止されており、設定されているフィルタに対して、強制アンインストールがスケジュール設定されてきてます。



環境維持

6) WSUS設定復旧

定期集のレジストリ情報においてWSUSのレジストリ値が正常でないクライアントをフィルタにより確認できます。
グループウェアの社内FAQで設定を復旧するボタンが設定され、QNDエージェントがリンクされています。



WSUS設定復旧

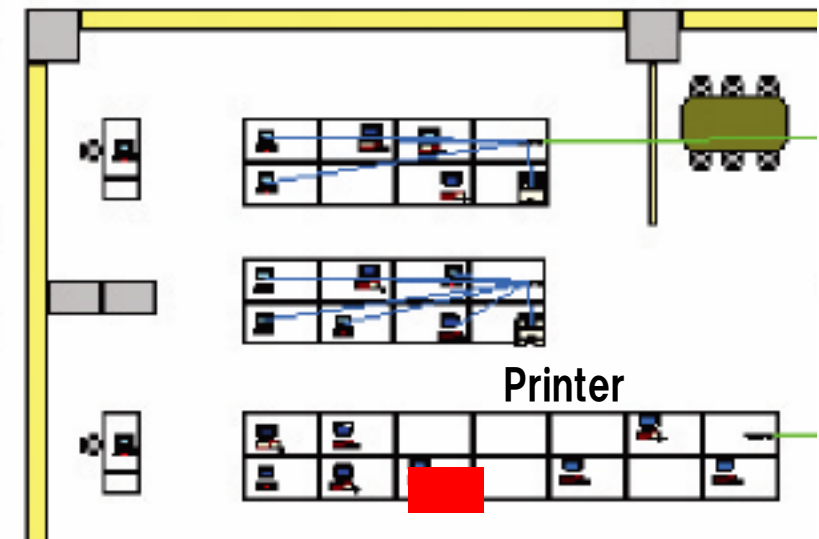
画面右上に表示されたスタンプがxx色の場合はこのボタンをクリックしてください。

環境維持

7) 社屋移転、部署移動に伴うプリンタドライバ変更

グループウェアの社員情報で自分の席位置を確認できるボタンが設定されており、ボタンをクリックすると自分の席位置と、近辺のプリンタが確認できます。プリンタをクリックするとインストールされているプリンタドライバが削除され、指定したプリンタドライバがインストールされます。

| 社員情報一覧 | | | |
|-------------|--------|---------|------|
| 会社情報 | システム情報 | 履歴保存 | |
| (会社情報) | | | |
| 基本 | 仕事情報 | 連絡先 | コメント |
| 漢字名(姓) | 小松 | 漢字名(名) | 英次 |
| よみがな(姓) | こまつ | よみがな(名) | えいじ |
| 座席位置 | | | |

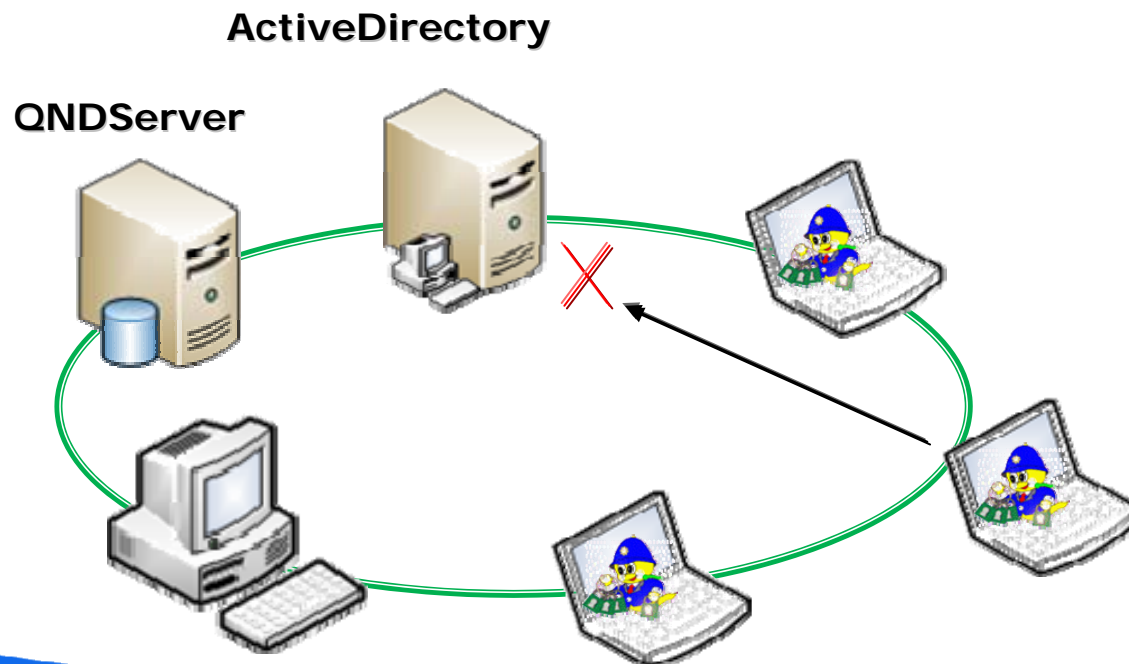


管理対象除外

インベントリが指定日から一年以上収集されないPCはAD上の登録を消すようにしている。(1年に1度メンテナンス)

海外出張や通信不可PCは対象外としている

※ドメインにログオンできないため、ユーザから問合せがありPCの存在が確認できます。
(今年は90台外し40台から連絡あった)



再度ドメインにログインする場合は
管理者に連絡しドメイン登録とタスク
の実行が必要になり、半強制的に正常
な状態になる。



レンタル返却・廃棄

人事部門またはPC設定部門より連絡があった場合に廃棄処理、ADからの削除を行います。

設定部門ではデスクトップスタンプの削除、データの削除を行います。

倉庫・廃棄処理

指定されたホストに対して倉庫または廃棄処理を実施します

実施年月日: 2009 年 2 月 4 日

識別番号: IBB321

実施内容: 倉庫処理を実行 廃棄処理を実行

合計ホスト数: 1

実施するとホスト一覧から削除され、タスク実行などの操作ができなくなります。実施結果についてはQIVを使って確認してください。

OK キャンセル

デスクトップスタンプの設定

デスクトップにスタンプを表示・非表示 デスクトップにスタンプを表示する

スタンプファイル名: []

表示文字列: []

表示モード: 透過 上書き

スタンプを非表示にする

文字色 []

OK キャンセル

